

カトリック河原町教会だより

2013年1月

信仰年の新春にあたり

新しい歌を主に向かって歌おう



担当司祭 花井 拓夫

モーセは80歳から40年間、民を導くよう召されました。私もやっとその年齢になりましたが、120歳まではとてもおぼつきません。

今年は第2バチカン公会議から50年。教会は刷新するよう導かれました。公会議の精神が全うされるよう協力し続けたいと思います。



担当司祭 鶴山 進栄

昨夏の土曜学校の錬成会では小学生、中高生のみなさんと楽しい分かち合いのひと時を過ごしました。子供達との距離が縮まったように感じています。

主日のミサ以外なかなか関わるのが難しいのが実情ですが、皆さんともっとお話したいなと思っております。



協力司祭 村上 真理雄

私が司祭になったとき選んだみことばは「キリスト・イエスに結ばれていれば、割礼の有無は問題ではなく、愛の実践を伴う信仰こそ大切です」(ガラテア5・6)でした。

昨年の元旦に倒れましたが、今年は無事に迎えられました。皆様のお祈りのお陰です。感謝しながら・・・。



協力司祭 村上 透磨

あたたかい心がけされることなくまことの愛をしみじみと感じて合わせて祈れたらうれしい。おおきな神様の愛がめぐみとであう人々とともに分かち会えたらうれしいですね。

主の公現

1月6日は主の公現の祭日です。「公現」とは「顕現」を意味するギリシア語の「エピファネイア」に由来し、救い主が神から遣わされて人類のうちに顕現し、イエスのうちに現された神の栄光をたたえる日として祝われます。

聖書には、東方に住む占星術の学者たちが、救い主の誕生を知らせる「星」の動きを見て、その星に導かれてユダヤにやって来たと書かれています。この学者たちは異邦人であり、本当の意味での人間の救い主に出会うことを切望する人類の代表だと言えるでしょう。彼らが東方の国から星によって導かれてきたということは、明るい昼間ではなく、暗い夜の間を旅してきたということかもしれません。昼間移動するほうが、周りがよく見えて道に迷わないように思



われますが、どこまで行っても同じような荒涼とした土地を旅するとき、昼間はむしろ迷いやすく、夜に輝く星によって導かれるほうが確実です。

わたしたちの人生においても唯一の真実であるものを求めていくとき、目がよく見えるということは、実はそれ以外のものも見えてしまい、本当の真実が何であるかを見失ってしまう可能性が大きいのではないのでしょうか。ヘロデと同じように、目に見える自分の地位、富、知識、業績、信念などに目を奪われ、人間的なものだけを優先して頼って生きていくことになりがちです。わたしたちは目に見える不安定な自分自身に頼っている限り、いつまでたっても不安定です。しかし、人生の歩みの中で、自分自身を手放し、唯一の導き手であり、星であるイエスに従って歩むとき、その先に真理そのものであり、決して揺らぐことのない確実な方である神を見出すことができるのです。



聖フランシスコ ザビエル像

河原町教会
探 索

聖堂入り口横にある殉教者の間(ゆるしの秘跡を受ける部屋)の一番奥に「聖フランシスコ・ザビエル像」が飾られています。原画は神戸市立博物館の所蔵で、重要文化財に指定されています。河原町教会のものは2008年に制作された公式複製画。光輪をつけ、手は神への燃える愛を象徴する赤い心臓を抱き、十字架のイエス様を見上げ、口からは「満ちたれり、主よ満ちたれり」というラテン語文を発しています。像の下に「さんふらぬしすさべりうすさからめんと」と読める万葉仮名を記した聖画像です。江戸時代初期の作品で、当時の日本画の最高峰狩野派の狩野源助の作(NHK 歴史秘話ヒストリア)と伝えられています。また、この作品は高山右近の旧領、千提寺(現茨木市)の旧邸に伝わった「開けずの箱」に秘匿されていたもので、大正9年(1920年)の調査で「マリア十五玄義図」などとともに発見されました。禁教による破棄をまぬがれた数少ない聖画で、江戸初期の洋風画として重要な作品です。

聖フランシスコ・ザビエル (1506年 スペイン生まれ)
1549年8月15日(聖母被昇天の祭日)鹿児島に上陸
1552年12月3日 中国上川島で帰天
1622年3月12日 教皇グレゴリオ15世により列聖
記念日 12月3日(日本の守護聖人、当教会守護聖人)

河原町教会十二月評議会報告

司祭団より

信仰年が二〇二二年十月十一日に始まり、二〇二三年十一月二十四日の「王であるキリスト」の祭日で終わります。信仰年に関する教皇様、司祭団からのメッセージを理解し、この教会の一致と融和が深まりますように。

協議事項

- ▼十二月の予定
- ・御降誕祭準備礼拝 十四日(金) 二十二日(土)
- ・待降節黙想会 十五日(土)
- ・クリスマス チャリティコンサート 十六日(日)
- ・教会美化デー 二十三日(日)
- ・クリスマス市民の集い 二十四日(月)
- ・主の降誕夜半ミサ 二十四日(月)
- ・主の降誕ミサ 二十五日(火)
- ▼一月の予定
- ・元日ミサ 一日(火)
- ・河原町教会総会 二十日(日)
- ・洛東ブロック会議 二十六日(土)
- ・山科教会 十四時
- ・村上透磨神父様霊名のお祝い 二十七日(日)
- ▼二〇二二年度決算報告と二〇二三年度活動計画・予算について
- ・一月の評議会を経て司祭団が承認、総会で報告
- ・教会所属信徒数の実態把握と部会所属者の再登録の検討

各部報告

▼典礼部

河原町教会総会

1月20日(日)10時半ミサ後
於：ヴィリオンホール

2013年度新役員

岩間	恵世 (新任)
梅原	けい子 (留任)
神谷	隆 (新任)
速水	茂 (留任)
李家	隆美 (新任)

(50音順)

臨時評議会報告

- ▼選挙管理委員会報告
- ・二〇一三年役員選挙
- ・改選教区に対し、立候補者三名でしたので、選挙は行いません
- ・次の方が司祭団より任命されました
岩間恵世氏、神谷隆氏、李家隆美氏

▼来年度役員候補者選出

財務部

- ・二〇二二年度決算報告書作成と来期予算書の作成

来年度役員候補者選出

来年度部長及び副部長

部長 越知謙之助

副部長 倉狩弘美 岩田啓子

施設管理部

来年度役員候補者選出

聖堂空調機フィルターの洗浄

実施(二十五万五千円)

教会美化デー 二十三日(日)

教育部

土曜学校クリスマス会 十五日(土)

ヴィリオンホール

待降節黙想会 十五日(土) 聖堂

洛東ブロック司祭紹介 アロイジオ 花井 拓夫 神父

プロフィール

1932年5月7日 生まれ
三重県三重郡朝日町出身
1950年8月15日受洗(四日市教会 洗礼簿 67番)
1965年3月28日 司祭叙階
三重県桑名教会(古屋司教様)

現在の主な奉仕

- ・京都南部地区地区長
洛東ブロック担当司祭
- ・入門講座 火曜日、水曜日担当
- ・レジオ・マリエ「都の聖母」、ぶどうの会指導司祭
- ・「カトリック河原町教会だより」担当
- ・一粒会、交流部(済州教区)など担当
- ・滋賀刑務所教誨師(きょうかいし)

これまでの主な奉仕

- ・山科教会、桂教会、田辺・精華教会の各教会で主任司祭として奉仕
- ・2001年より京都南部北ブロック担当司祭(衣笠教会在住)
- ・2007年より京都洛東ブロック担当司祭(河原町教会在住)。亀岡教会司祭館の新築、田辺教会では耐震のための聖堂屋根の葺替えに携わり、現在は青谷聖家族幼稚園、精華聖マリア幼稚園全面改築を手伝っています。
- ・山科のアヴェ・マリア幼稚園と田辺の聖愛幼稚園で20年間、園長として幼児教育に関わりました。「実は祖父は校長先生、母は小学校の先生、私は幼稚園の先生、カエルの子はカエルです。」



神父様のおともだち…このワンちゃんたちも洗礼を受けているのですかと質問されたことがあります。



■これまで教区の司祭としての奉仕の状況は左の欄にありますように様々な分野にわたっています。その中で教誨師もされておられますが…

教誨師というのは刑務所、拘留所、少年院などの施設に収容されている人々と接している宗教家で、カトリックの関係者では全国で65人が奉仕されています。私の受け持ちは滋賀刑務所で、教誨師に任命され、早いもので48年になります。これまで多くの方との出会いがありました。社会復帰された方々が、良い人生を送られるよう祈っています。

■ラファエロの宗教画、フォーレのレクイエムに信仰の深さを知る

以前に、何点かの油絵を描きました。模写が勉強になるとのことでラファエロの「聖母子と幼き聖ヨハネ Bp」の模写をいたしました。しかし、大天才のマネすらいけないことがわかりました。なぜなら、ラファエロやミケランジェロという天才画家たちの作品は、天賦の才と深い信仰の表明だったからです。(神父様が模写された絵は3階の事務室に飾られています)

また、モーツァルト、ヴェルディはじめ多くの音楽家たちがレクイエムを作曲していますが、その中で、私はフォーレのものが穏やかで、とても気に入

っています。

フォーレは手紙のなかで「私のレクイエムに対し、死に対する恐怖感を表現していないとか、この曲を死の子守歌だと言う人さえいます。しかし、私には、そのように感じられるのであり、それは苦しみと言うより、むしろ永遠の至福の喜びに満ちた解放感に他なりません」と記しています。

すべての方がそのように受け止め、これからもわたしたちが、祈りのうちに平安と喜びと愛の日々を過ごせるよう願っています。

■神が私たちが愛してくださっている

第2バチカン公会議の方針に基づいて大きな刷新が次々となされてきました。評議員の方々、各部会の皆さん、ぶどうの会、レジオ・マリエ、ザビエル訪れ会の皆さんはじめ多くの方が、福音宣教のために力を注いでくださっていますが、改革の道はこれからも続きます。



神父様の模写によるラファエロの絵

信仰生活の中心になるミサの典礼をよく理解し、ミサでの朗読や侍者奉仕等にも積極的に参加してください。信仰の体験が一層深まっていきます。

私たちは今、豊かで、平和な日本に生涯を過ごしています。これは神様が暖かい目で見守ってくださっているからにほかなりません。「神がまず私たちが愛してくださっている」(1ヨハネ 4:19-21)ということを皆様感じいただけるよう、微力ながら奉仕していきたいと思っています。

●2013年1月～2013年3月の行事予定●

(2013年2月、3月は予定です。変更の場合もあります。)

		祝・記念日	行 事 予 定
1/1	火	神の母聖マリア	元日ミサ 7時 10時半
1/6	日	主の公現	評議会 1月例会 14時
1/20	日		河原町教会総会 10時半ミサ後 ヴィリオンホール
1/26	土		洛東ブロック会議(山科教会) 14時
1/27	日		村上透磨神父様霊名のお祝い 10時半ミサ
2/3	日		評議会 2月例会
2/13	水	灰の水曜日(大斎・小斎)	
3/3	日		洛東ブロック四旬節黙想会 9時ミサ 伏見教会
3/10	日	東日本大震災2周年復興祈願ミサ 10時半 / 評議会 3月例会	
3/17	日		村上眞理雄神父様霊名のお祝い 10時半ミサ
3/24	日	受難の主日(枝の主日)	教会美化デー
3/25	月	～27日(水)	教区小学生侍者合宿
3/27	水		聖香油ミサ 11時
3/28	木	聖木曜日	主の晩餐 19時
3/29	金	聖金曜日(大斎・小斎)	主の受難 19時
3/30	土	聖土曜日	復活徹夜祭 19時
3/31	日	復活の主日	ミサ 10時半 親睦パーティ

お 知 ら せ

◇河原町教会だより郵送サービスのお知らせ

「河原町教会だより」を様々な事情で教会に来られない方々に郵送しています。ご希望の方は送り先の名前と郵便番号、住所を教会事務室までお知らせください。

◇お願い: ご家庭で眠っている未使用の切手がありましたら、3階教会事務室までお願いします。「河原町教会だより」の郵送に使わせていただきます。

河原町教会 ミサの時間

日曜日(主日のミサ)
7:00
10:30
12:00 (英語)
月曜日 6:30
火曜日 6:30 18:30
水曜日 6:30 18:30
木曜日 6:30
金曜日 6:30 18:30
土曜日 6:30
18:30 (主日のミサ)

信仰の学びの講座・集い

どなたでも自由に参加できます。

◆信仰入門講座◆

(場所:1階集会室)

火曜日 10:00 花井 拓夫 神父
19:15 ボアベール 神父
水曜日 10:00 村上 眞理雄 神父
19:15 ボアベール 神父
19:00 花井 拓夫 神父
(3階 応接室)
金曜日 19:15 村上 透磨 神父

◆信徒養成講座◆

(場所:1階集会室)

信仰をより深めたい信徒の方のための講座です。(月に1回)
担当司祭 北村 善朗 神父
テーマ 「秘跡を学ぶ」

1/31(木) 14:00

2/21(木) 14:00

3/21(木) 14:00

テキスト:『カトリック教会のカテキズム要約』

◆聖書通読会◆

(場所:1階集会室)

毎週金曜日 14:30～16:00
毎週1回金曜日、旧約聖書の創世記から始めて、新約聖書の黙示録まで、グループで輪読しながら全巻を読む集いです。途中からでも参加できます。

主催:教育部